

2014 年 9 月 18 日

株式会社電通

株式会社インフォバーン

**共創によるイノベーションを顕彰する
「日本のコ・クリエーション アワード 2014」に向け、国内の事例を募集**

株式会社電通（本社：東京都港区、社長：石井 直）と株式会社インフォバーン（本社：東京都渋谷区、代表取締役 CEO：小林 弘人／今田 素子）は、2014 年に国内で実施された企業・自治体・団体などの優れたコ・クリエーション（共創）を顕彰する「日本のコ・クリエーション アワード 2014」開催にあたり、広く事例を募集します。

現在、さまざまなかたちで異なる立場の人々が協力し合い、新しいイノベーションを起こす活動が多方面で広がっています。両社はそうした活動を包括する広義なキーワードとして「コ・クリエーション（共創）」を掲げ、先進的かつ模範的な国内事例をクローズアップする「日本のコ・クリエーション アワード」を 2012 年から展開しています。その目的は、イノベーションのトレンドを読み解くことと、オープンな社会づくりの促進に貢献していくことにあります。

募集は、両社が 2012 年 6 月に立ち上げたオープンイノベーションのウェブメディア『cotas（コタス）』※上で行います。募集促進を図るため、一般公募に加え、審査員・コタス編集部による推薦も行います。その後、一般投票を交えた 1 次審査を実施し、10 の事例をノミネートします。さらに 2 次審査として、審査員による最終投票を行い、厳選された 5 つのベストケーススタディーを選定します。このアワードの発表に向けて、既成の枠にとらわれない事例を自薦・他薦を問わず広く求めていきます。発表は 12 月 16 日を予定しており、選定事例は、ウェブ電通報および『cotas』に掲載いたします。

募集要項は下記のとおりです。

【募集要項】

- ・ 応募対象：2014 年に実施された国内の企業・自治体・団体などによる共創にまつわる取り組み（自薦・他薦を問いません）。
- ・ 応募／情報提供先：cotas.award.2014@infobahn.co.jp

メールのタイトル部分に必ず「日本のコ・クリエーション アワード 2014 事例提供」とご記入ください。

- ・ 募集期間：9月19日（金）～10月14日（火） ※13時締切
- ・ 審査期間：[1次] 10月15日（水）～22日（水）
[2次] 11月26日（水）～12月3日（水）
- ・ 審査員：メンバーは以下の7名。
 - 小林 弘人（株式会社インフォバーン 代表取締役 CEO）
 - 畔柳 一典（株式会社電通 ビジネス・クリエイション・センター 局長）
 - 紺野 登（KIRO 株式会社 代表、多摩大学大学院 教授、）
 - 坂田 直樹（株式会社 Blabo 代表取締役）
 - 住友 滋（株式会社コンセラクス 代表取締役）
 - 野村 恭彦（株式会社フューチャーセッションズ 代表取締役社長）
 - 林 千晶（株式会社ロフトワーク 代表取締役）

※cotas（コタス）とは：オープンイノベーションをはじめとする、人々のボーダーレスな参加がもたらすモノやサービスの新しい価値づくりをテーマとするウェブメディアです。国内外の新しいイノベーション事例やビジネスモデルの紹介、実践者やオピニオンリーダーのインタビューを実施し、「オープンな社会づくり」を促進することを目標にしています。

URL:<http://cotas.jp>

以 上

【本件に関する問い合わせ先】

株式会社電通 コーポレート・コミュニケーション局 広報部
湊、山田 TEL：03-6216-8041

【事例募集に関する問い合わせ先】

cotas 編集部：cotas.award.2014@infobahn.co.jp

【cotas に関する問い合わせ先】

株式会社電通 ビジネス・クリエイション・センター
担当：西原 TEL：03-6216-8458

株式会社インフォバーン cotas 編集部
担当：高田 TEL：03-5784-6703